

(仮称) 父子手帳の素案に対する意見について

(仮称) 父子手帳の素案について(平成27年7月16日付け子総第155号)、委員の方々から提出された意見と回答をまとめました。いただいた意見をもとに素案を修正し、9月末までに作成する予定です。

なお、手帳の名称については、秋田市オリジナル父子手帳「パパと〇〇ちゃんのおもいでぶっく」とし、10月上旬から母子健康手帳の交付窓口(10カ所)で希望する方に配布します。

○手帳の交付方法について

ご意見	回答
妊娠届を提出する際に交付されると思うが、未婚の方(いずれ婚姻する方とシングルの方)にも交付する予定か、希望者のみか。	妊娠届を提出していただいた際に、母子健康手帳のほか、妊婦健康診査受診票や出産・育児に関する資料一式をセットにしてお渡ししておりますが、セットには入れずに、希望する方にお渡しする予定です。

○手帳の記載量について

ご意見	回答
記録するページが多い、実際にどれだけの父親が活用できるのか疑問。「ワーク・ライフ・バランス」について、職場の理解度は様々なので、時間や気持ちにゆとりのある父親も、そうでない父親も活用できる手帳がよい。	父子手帳の素案については、庁外・庁内の子育て中の方の意見を参考として、“育児書的な役割”ではなく、子どもの成長や家族の記録を残す”記録的な役割”を担うものとして作成しています。そのため、記録するページを多く設けておりますが、より活用していただけるよう、記録する部分について再度調整します。
少し記入するところが多い。母子手帳にはない内容のページがあるので、子どもが成長してから目にすることも考慮して、今後の様々な家族の形態の変化に対応できるように秋田市独自の「親子手帳」にしたらどうか。	記録する部分については、前述のとおり再度調整させていただきます。「親子手帳」については、今後検討させていただきます。

○手帳に貼る写真について

ご 意 見	回 答
<p>写真を貼るには、写真の切り抜きが必要で、サイズを意識した紙面（手帳サイズ）にする必要があるのはいか。</p>	<p>父子手帳については、母子健康手帳と同様、主に就学前までのお子さんの記録を残すことを想定しており、母子健康手帳とあわせて保管しやすいよう、同じ大きさ（A6版）としています。そのため、1ページに写真とコメントを書く欄を設けた場合、写真の切り抜きが必要になっているため、写真（L判サイズ、縦）を貼ることができるようレイアウトを修正させていただきます。</p>
<p>胎児のエコー写真について、この手帳サイズではそのまま貼れない。産院からもらえる写真の枚数は少ないので、母子手帳に入れてもらい、父子手帳に残す必要はないと思う。</p>	<p>胎児のエコー写真については、ご指摘のとおりですので、エコー写真を貼るといふ文言を削除します。</p>
<p>写真を撮ってアルバムに保存する人が激減している。父子手帳に写真を貼ってコメントを書く父親はかなり少数ではないか。どうやったらうまく写真が撮れるか、描いた絵や作ったものの撮影方法、写真やビデオのデジタルデータの保存の仕方やまとめ方など上手な「パパコレクション」のためのワンポイントアドバイスがいいのではないか。父子手帳のアプリを作成はどうか。</p>	<p>上手な「パパコレクション」のためのワンポイントアドバイスや父子手帳のアプリについては、より専門的な見解や予算の確保等が必要であるため今後検討させていただきます。</p>

○手帳の内容について

ご 意 見	回 答
<p>6 ページのお誕生までの記録にある「出産のシュミレーション」は、正しくは「シミュレーション」ではないか。</p>	<p>ご指摘のとおりです。修正いたします。</p>
<p>男性が父親になるにあたり、学べる手帳となるよう、学べる要素をもう少し取り入れてはどうか。</p> <p>(つわりや分娩の流れ、出生届など各種手続きの方法、月齢ごとの関わり方、父親ならではの遊び方、けが・事故の予防策、秋田市の公園・児童施設マップなど)</p>	<p>父子手帳の素案作成にあたり、庁外・庁内の方の子育て中の方からご意見を伺ったところ、子育ての学べる要素については、母子健康手帳に記載があるため父子手帳に同じ情報を入れる必要がない、また育児雑誌・ネット等で様々な情報を得ることができる時代であるため、“育児書的な役割”ではなく、“子どもの成長や家族の記録を残す”記録的な役割”を担うものを期待する意見があり、それを作成の趣旨としたものですので、ご理解いただければと思います。</p> <p>市立病院の小児科救急外来や#8000（小児救急電話相談事業）については、相談機関等の連絡先とあわせて掲載する方向で調整させていただきます。</p>
<p>出産後は写真を貼ってコメントを書く欄しかないため、父親としての意識を高める部分に欠けている。</p> <p>(各月齢、年齢での父親としての関わり方や遊び方、絵本を読みきかせ、子どもと一緒にいける・遊べる公共機関の紹介、母体への配慮や家庭での役割分担など夫としての役割の記載、抱っこや入力の仕方などをイラストで説明、タバコの害やSIDS（乳幼児突然死症候群）との関連、テレビやビデオ視聴、スマホなどでのメディアとの接触の仕方、家庭内での事故・けが防止のための注意事項、市立病院の小児救急外来や#8000（小児救急電話相談事業）の案内等)</p>	

ご 意 見	回 答
<p>11ページのお誕生の記録について、父親の出生記録を書く部分も設けて赤ちゃんと父親が生まれたときの体重等を比較して、自分が生まれたときに周囲はどんな喜び方をしたか振り返り、命がつながるページにしたらどうか。</p>	<p>お誕生の記録欄に記入欄を盛り込ませていただきます。</p>
<p>11ページの名前の由来は、母子手帳にはないので良い。父親として成人までの毎年の誕生日あるいは入学卒業などの節目にコメントやその時の家族の記録を残せる欄があるとよい。</p>	<p>名前の由来については、母子健康手帳に記載欄がなく、子育て中の方からお子さんから必ず聞かれる内容であると意見をいただきましたので、設けさせていただきました。</p> <p>成人までの毎年の誕生日あるいは入学卒業までの節目のコメントについては、この父子手帳が、母子健康手帳と同様、主に就学前までのお子さんの記録を残すことを想定しているため、就学前までのお誕生日のコメントを残すようレイアウトを修正させていただきます。</p>
<p>「相談機関等」について、各外部機関に対し、掲載内容の確認を行ってほしい</p>	<p>各外部機関に掲載内容の確認を行います。</p>